

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

山花栽培学習「恵み」

1 目的 「いつまでも続く未来ある社会を実現していく能力の育成」

- (1) 自然環境の良さや地域に生きる人の努力・知恵に気づき、守り育てようとする気持や態度を養う。
- (2) 地域や関係機関と連携しながら栽培活動を探求的な視点で学び問題解決的能力を育成する。
- (3) 自らの活動を外に広く発信し、交流することによって地球規模の意識を深め国際的な視野を広げる。

2 実施概要

子どもたちは校舎横の広い農園で思い思いの野菜を栽培しています。春には一人一人が課題を設定し必要なことを主体的に調べ地域の方々にもアドバイスをいただきながら栽培計画を立てます。種蒔きから収穫まで連続した活動の中で植物の生長を通して多くのことを学びます。収穫した野菜は家に持ち帰ったり、学校で調理してみんなで味わったり「収穫祭」を楽しんだりします。また、課題を探究しながら生活科や総合的な学習の時間を理科や社会、道徳などと関連させて調べたことをまとめ、秋に行われる学校祭の中で、小学1年生から中学生までそれぞれその年の「栽培学習のまとめ」を大きなスクリーンに映しながら発表し保護者や地域の方々にも見ていただけます。

3 学習の様子から



収穫の喜びはひとしお！



学校祭での発表



野菜の調理方法を調べ
収穫祭で味わいます

校種	学年	学年テーマ	目標	活動
小学校	低学年	野菜はすごい！	野菜の栽培・収穫・味わう活動を通して、自然の力を実感し大切にすることを養う。	野菜の蒔種から収穫まで協力して観察や世話をを行うと共に、保護者や地域の方々みんなで味わい成長の様子や感想を話し合う。
	中学年	収穫アップ！	地域と連携し、栽培の仕方を工夫して収穫の質や量の向上をめざすと共に地域や自然の力に感謝する気持ちを養う。	地域老人会と交流し、収穫を増やしたり質を高めたりするための指導助言を得ると共に、野菜をプレゼントする等感謝の気持ちを表す。
	高学年	地域や世界につなぐ	自然との関わりに関する地域の歴史や知恵を学び、食料生産に関する努力や世界とのつながりに感心を持つ。	栽培活動を通して地域の特色や開拓の努力などを調べ、世界の他地域と比較したり関連をまとめたりする。
中学校	全学年	未来へつなぐ	食育等身近な視点から食料問題・環境問題を探ると共に、未来に向けてできることを考え情報発信することができる。	栽培活動を通して生産や環境などに課題を持ち、世界的視野で未来に向けた改善策や自分たちができることを考えて発表しHP等を活用して発信する。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）